

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		一葉記念館管理運営				所管	文化産業観光部 文化振興課	
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名		事業の開始・終了年度	
	長期総合計画体系	[基本目標]						
		[小 柱]						
		[施 策]						
	根拠法令等	条例・規則		〔法令等名〕	東京都台東区立一葉記念館条例、同施行規則			
	事業対象	区民及び広く一般						
	事業目的	樋口一葉は、竜泉寺町に住み、その体験を元に「たけくらべ」を執筆するなど、台東区にゆかりが深い作家である。その一葉に関する資料及び明治期の資料を展示公開することにより、区民文化の発展向上を図る。						
	事業内容	・施設の維持・管理 ・樋口一葉に関する資料を展示公開する ・記念館の運営及び利用に関すること ・ボランティアガイドの募集・育成・活動に関すること						
委託の有無	全部委託(指定管理)		委託内容	(公財)台東区芸術文化財団を指定管理者とし、管理運営を委託している。				
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度	
	活動指標	開館日数 (日)		301	304	301	299	
	成果指標	入館者数 (人)		14,000	19,048	13,749	13,555	
	決算額 (単位：千円)				16,563	16,012	15,974	
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)			1,800	1,666	1,449	
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)			14,764	16,012	15,975	
		その他のコスト (扶助費・補助費など)			1,800	0	0	
		総経費			18,364	17,678	17,424	
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)			3,553	2,906	2,683	
		その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)			117	50	0	
一般財源 (区負担額)			14,694	14,722	14,741			
前年度から改善した事項		通常の企画展や特別展の合間にミニ企画展を行うなど、積極的な事業を展開した。また、人気のある「くずし字解読講座」の定員数を増やすなどニーズに沿った事業の充実を図った。						
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	3	台東区にゆかりの深い作家である樋口一葉の貴重な資料を展示公開する、我が国初の女流作家単独施設である。					
	効率性	3	施設の維持管理等に必要な経費を最小限に止め、効率的な運営を行っている。					
	手段の適切性	3	最も人を集める一葉祭期間に「たけくらべ」の直筆原稿の展示を行うなど、集客に対する工夫がなされた。					
	目的達成度	2	2月の大雪の影響で入館者数は前年度よりやや減となった。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)						評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了
26年度には実践女子大学文芸資料研究所との連携協定を結ぶなど、新しい事業展開を進めており、台東区にゆかりの深い樋口一葉の研究が進むとともに、区民文化振興への更なる寄与が期待されている。また、入館者増を図るため、より効果的なPRを実施していく。							維持	